

病理学 再現問題

2015.01.23 実施

宮崎先生範囲

1、以下の6つの疾患について、最も関係の深いものを語群 A・B からそれぞれ選び記号で答えなさい。
(2点×6=12点)

語群 A 1. 2. 3. 4. 5. 6.

語群 B 1. 2. 3. 4. 5. 6.

- ・ゴーシェ病
- ・アミロイドーシス
- ・痛風
- ・ヘモクロマトーシス
- ・
- ・

2、Kimmelstiel-Wilson 病で見られないものを選びなさい。(2点)

- 1、高アルドステロン血症
- 2、浮腫
- 3、
- 4、蛋白尿
- 5、高血圧

3、以下の中から正しいものをすべて選びなさい。(2点)

- 1、生活習慣病では、高脂血症・高血圧・肥満・動脈硬化が互いに悪い影響を及ぼしあう。
- 2、
- 3、
- 4、総コレステロール値が高いよりも、HDL/LDL 値が高い方が危険である。
- 5、

4、単因子遺伝病・多因子病・非遺伝病の違いについて、図を用いて説明しなさい。また、ポリジーン疾患はこのうちどこに含まれるか答えなさい。

杉江先生範囲

1、胸骨左部にて逆流性収縮期雑音を聞いた。どのような疾患が考えられるか。

2、1の疾患について考えられる末梢障害を場合分けして答えなさい。

3、虚血による組織障害に関わる因子を挙げなさい。

4、ショックに関する下の図(プリント p.90)を、語群から選んで埋めなさい。

語群：循環血液量減少・心拍量減少・末梢血管抵抗低下・血圧低下・
末梢血管抵抗上昇・血管内凝固亢進・DIC・組織細胞の虚血・
代謝性アシドーシス・体液量の喪失

5、Fallot 四徴を挙げなさい。また、その中心となっている病態から四徴に至るまでを説明しなさい。

竹内先生範囲

1、以下の写真(2回目のプリント p.3)は、気管支喘息の重積状態で亡くなった患者の肺の断面である。写真から読み取れることや推測される病理組織を簡潔に述べなさい。

2、全身性エリテマトーデス腎病変について、以下の三枚の写真(2回目のプリント p.19～21)を見て知っていることについて述べなさい。

原先生範囲

1、以下の空欄を埋めなさい。疾患名は日本語でも英語でもどちらでもよい。

遺伝性疾患	責任遺伝子
色素性乾皮症	
	A P C
Li Fraumeni 症候群	
遺伝性網膜芽腫	
遺伝性乳がん・卵巣がん	

2、以下の空欄を埋めなさい。疾患名は日本語でも英語でもどちらでもよい。

感染症関連腫瘍性疾患	責任病原体
	H T V L - 1
子宮頸癌	
Burlitt lymphoma	
	H B V ・ H C V
胃癌	

3、以下の腫瘍マーカーで判定できる腫瘍を挙げなさい。

A F P P S A C E A C A 1 2 5 p r o G R P

4、癌と肉腫の相違点を説明しなさい。

5、以下の腫瘍の医学英語を書きなさい。

乳頭腫	脂肪腫	悪性線維性組織球腫
腺腫	軟骨種	脂肪肉腫
扁平上皮癌	血管腫	軟骨肉腫
移行上皮癌	骨種	骨肉腫
腺癌	横紋筋種	横紋筋肉腫
線維種	線維肉腫	血管肉腫

富田先生範囲

多段階発癌説について、大腸がんを例に説明しなさい。必要なら図を用いてもよい。

波多野先生範囲

- 1、萎縮と低形成について、違いが分かるように説明しなさい。
- 2、異型と異形成について、違いが分かるように説明しなさい。
- 3、肉芽組織と肉芽腫について、違いが分かるように説明しなさい。
- 4、白血病と悪性リンパ腫について、違いが分かるように説明しなさい。
- 5、Purkinje 細胞と Purkinje 線維について、違いが分かるように説明しなさい。